













事業名 [事業改善シート番号]	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)							
◎ 健康づくりの支援								
1 信州ACE(エース)プロジェクト推進事業費(一部再掲) [050501][051101]   健康増進課 薬事管理課	<p>県民の健康課題を「見える化」し、市町村・保険者等が行う保健事業や企業の健康づくりの取組を支援するとともに、県民の生活習慣の改善に向け、運動、健診、食(ACE)に係る情報発信等を強化します。</p> <p>【拡】1 国民健康保険市町村支援事業 国保データ等を活用し健康課題を明らかにするとともに、新たに効果的な保健指導の介入時期等を分析し、市町村保健事業を支援</p> <p>2 働き盛りの健康づくり支援事業 協会けんぽ等と協働で、スマホアプリを活用した働き盛り世代対象の事業所対抗ウォーキング等を全県で展開</p> <p>3 信州ACE(エース)プロジェクト普及発信事業 訴求力の高いメディアを活用した広報や、大学等と連携し、若者～働き盛り世代に向けた普及啓発を集中的に実施</p> <p>4 健康ボランティア活動強化事業 地域の健康づくりの担い手である食生活改善推進員を養成・育成するとともに、大学生等若い世代に有用な食生活情報を発信</p> <p>5 健康に配慮した食環境整備事業 外食や持ち帰り弁当などを利用した場合にも健康に配慮した食事が選択できる環境づくり等を推進</p> <p>6 ライフステージ別課題に応じた生活習慣改善実践事業 「若者・子育て世代の食生活への意識の低さ」等のライフステージ別課題を地域ごとに取り上げ、生活習慣の改善を推進</p> <p>【拡】7 薬局機能強化・連携体制構築事業 県薬剤師会と連携し、薬局における健康サポート機能を強化するとともに、新たに薬剤師確保の取組を実施</p> <p>*糖尿病性腎症重症化予防の取組を行う市町村数:57(2017年度)→77(2019年度) *健康づくりのために運動に関する取組を行っている者の割合:66.8%(2017年度)→69.3%(2019年度) *特定健診受診率:54.2%(2015年度)→56.0%(2019年度) *健康づくりのために食生活に関する取組を行っている者の割合:84.5%(2017年度)→84.5%(2019年度)</p> <table border="1" data-bbox="570 1526 1523 1584"> <tr> <td>H31予算</td> <td>23,260</td> <td>H30当初</td> <td>18,828</td> </tr> </table>				H31予算	23,260	H30当初	18,828
H31予算	23,260	H30当初	18,828					
2 歯科保健総合推進対策事業費(一部再掲) [050701]  保健・疾病対策課	<p>信州保健医療総合計画に基づき、8020運動をはじめとする歯及び口腔の健康づくりの取組を総合的に推進します。</p> <p>【拡】・オーラルフレイル対策の推進(新たに歯科専門職を市町村が行う講座等へ派遣)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歯科医療従事者認知症対応力向上研修の実施 ・歯科保健推進センターの運営 ・歯科保健推進県民会議の開催 ・県民よい歯のコンクールの開催 ・在宅歯科医療連携室の運営 ・むし歯予防を目的としたフッ化物洗口等の推進 <p>*80歳で20本以上自分の歯を持つ者の割合:41.3%(2016年度) → 50%(2023年度) (一部 地域医療介護総合確保基金活用事業)</p> <table border="1" data-bbox="570 2061 1523 2119"> <tr> <td>H31予算</td> <td>13,300</td> <td>H30当初</td> <td>10,558</td> </tr> </table>				H31予算	13,300	H30当初	10,558
H31予算	13,300	H30当初	10,558					






<p>事業名 [事業改善シート番号]</p>	<p>事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)</p>							
<p>3 フレイル予防総合推進 事業費 [050501][050701][050801]</p>  <p>健康増進課 保健・疾病対策課 介護支援課</p>	<p>フレイル(加齢とともに筋力や認知機能等が低下し、生活機能障害・要介護状態などの危険性が高くなった状態)予防を推進するため、地域活動において普及する人材の育成や、市町村、関係団体等と協働した検討会、派遣事業の実施等を通して、市町村の取組を支援します。</p> <p>【拡】・フレイル予防の効果的な推進方策の検討を行うとともに、新たに健康支援ボランティアを対象とした人材育成を実施</p> <p>【拡】・オーラルフレイル対策の推進(新たに歯科専門職を市町村が行う講座等へ派遣)</p> <p>【新】・フレイル予防市町村モデル事業の実施</p> <p>*健康づくりのために運動に関する取組を行っている者の割合:66.8%(2017年度)→69.3%(2019年度)</p> <p>*健康づくりのために食生活に関する取組を行っている者の割合:84.5%(2017年度)→84.5%(2019年度)</p> <p>*要介護(要支援)認定率の全国順位(低い順)(調整済み認定率): 全国2位 14.3%(2018年3月)→全国上位維持(2020年3月)</p> <table border="1" data-bbox="570 805 1529 874"> <tr> <td>H31予算</td> <td>8,066</td> <td>H30当初</td> <td>1,483</td> </tr> </table>				H31予算	8,066	H30当初	1,483
H31予算	8,066	H30当初	1,483					





◎ 医療・介護提供体制の充実



<p>4 地域医療介護総合確保 事業費(一部再掲) [050201][050203] [050301] [050401][050402] [050701][050702][050704][050705] [050801] [051101]</p>  <p>健康福祉政策課 医療推進課 医療推進課医師確保対策室 地域福祉課 保健・疾病対策課 介護支援課 薬事管理課</p>	<p>団塊の世代が全て75歳以上となる2025年に向け、できる限り住み慣れた地域で安心して医療・介護サービスが受けられる環境を整備するため、地域医療介護総合確保基金を活用し、必要な施設・設備の整備等、医療・介護サービス提供体制の計画的な確保・充実を図ります。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 病床機能分化・連携事業 <ul style="list-style-type: none"> ・医療情報連携のための地域医療ネットワーク構築の経費を助成 ・回復期病床への転換や医療提供体制が脆弱な分野を強化する医療機関の施設整備等を支援 2 在宅医療推進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・在宅医療に必要な訪問用車両や医療機器の整備を行う医療機関に対する支援 ・看護師の資質向上研修を実施 3 介護施設等整備事業 <ul style="list-style-type: none"> ・地域密着型施設の整備費を助成 ・特別養護老人ホーム等の円滑な開設に必要な経費を助成 4 医療従事者確保・養成事業 <ul style="list-style-type: none"> ・即戦力医師の確保、医学生修学資金貸与者のキャリア形成の支援、県外医師への情報発信・移住の促進等 <p>【拡】・医師確保の取組を総合的に実施し、地域の拠点病院への医師の集約に努め、拠点病院が医師不足病院を支援するネットワークを構築(地域医療人材拠点病院 10か所→11か所)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・潜在看護師の再就業、離職防止等、看護職員確保の取組を促進 <ol style="list-style-type: none"> 5 介護従事者確保・養成事業 <ul style="list-style-type: none"> ・求職者のマッチングと資格取得費用の助成 ・24時間在宅ケアの仕組みづくりを推進 ・施設内保育所の運営費助成 <p>(地域医療介護総合確保基金活用事業)</p> <table border="1" data-bbox="570 2096 1529 2158"> <tr> <td>H31予算</td> <td>3,421,022</td> <td>H30当初</td> <td>2,171,009</td> </tr> </table>				H31予算	3,421,022	H30当初	2,171,009
H31予算	3,421,022	H30当初	2,171,009					





<p style="text-align: center;">事業名 [事業改善シート番号]</p>	<p style="text-align: center;">事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)</p>							
<p>5 医療・介護・健診データ 分析事業費(一部再掲) [050201][050501][050801]</p>  <p>医療推進課 健康増進課 介護支援課</p>	<p>効率的で質の高い医療提供体制や高齢者を地域で支える地域包括ケア体制を構築し、さらなる健康づくりを推進するため、医療・介護・健診関連データを分析し、施策立案や市町村支援に活用します。</p> <p>【新】1 健康長寿ビッグデータ分析・活用事業 ・保険者等が保有する医療・介護・健診関連データを一元的に集約化した分析基盤を構築し、施策立案や市町村支援に活用</p> <p>【拡】2 国民健康保険市町村支援事業 ・国保データ等を活用し健康課題を明確化するとともに、新たに効果的な保健指導の介入時期等を分析し、市町村保健事業を支援</p> <p>3 地域包括ケア体制構築状況可視化・市町村伴走支援事業 ・全日常生活圏域の地域包括ケア体制の構築状況を調査・分析 【新】・市町村の地域包括ケア体制構築の取組を伴走型で支援</p> <p>(一部 地域医療介護総合確保基金活用事業)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">H31予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">54,973</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">H30当初</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">3,830</td> </tr> </table>				H31予算	54,973	H30当初	3,830
H31予算	54,973	H30当初	3,830					
<p>6 地域包括ケア構築推進 事業費 [050801]</p>  <p>介護支援課</p>	<p>高齢者が住み慣れた自宅や地域で安心して暮らせる「地域包括ケア体制」の確立を目指します。</p> <p>【新】・市町村の地域包括ケア体制構築の取組を伴走型で支援 ・全日常生活圏域の地域包括ケア体制の構築状況を調査・分析 ・市町村の在宅医療・介護連携推進事業を支援 ・中山間地域への介護サービス提供のためのモデル事業を実施 ・24時間在宅ケアの仕組みづくりを推進 ・地域ケア会議の機能強化を支援</p> <p>*要介護(要支援)認定者のうち自宅または地域で暮らしながら介護サービスを受けている者の割合:82.5%(2018年2月)→82.9%(2020年2月) (一部 地域医療介護総合確保基金、ふるさと信州寄附金基金活用事業)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">H31予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">18,252</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">H30当初</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">14,179</td> </tr> </table>				H31予算	18,252	H30当初	14,179
H31予算	18,252	H30当初	14,179					
<p>7 認知症施策総合推進事業費 [050704]</p>  <p>保健・疾病対策課</p>	<p>認知症の人ができる限り住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、医療・介護・福祉の充実と連携による総合的な支援を行います。</p> <p>【拡】・認知症疾患医療センターの整備(5か所→7か所) ・認知症施策推進協議会の開催 ・医療従事者向け認知症対応力向上研修の実施 ・若年性認知症支援コーディネーターの配置 ・認知症予防県民運動による普及啓発</p> <p>*認知症疾患医療センター設置数:3か所(2017年度)→10か所(2020年度) (一部 地域医療介護総合確保基金活用事業)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">H31予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">44,632</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">H30当初</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">22,822</td> </tr> </table>				H31予算	44,632	H30当初	22,822
H31予算	44,632	H30当初	22,822					



<p style="text-align: center;">事業名 [事業改善シート番号]</p>	<p style="text-align: center;">事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)</p>			
<p>◎ 医療・福祉人材の確保</p>				
<p>8 医師確保等総合対策事業費 [050301]</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>3 すべての人に 健康と福祉を</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>4 質の高い教育を みんなに</p> </div> </div>	<p>医師の確保・定着と偏在解消を図るため、信州医師確保総合支援センターを中心とした研修医・医学生等へのキャリア形成支援や、中堅医師へのキャリアシフト支援を含めた総合医の養成、産科医を増やす取組等を行います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 信州医師確保総合支援センター事業 即戦力医師の確保、医学生修学資金貸与者のキャリア形成の支援、 県外医師への情報発信・移住の促進等 2 医学生修学資金等貸与事業 将来、県内の医療機関に勤務しようとする医学生等を対象に修学資金等を貸与 【拡】3 地域医療人材ネットワーク構築支援事業 医師確保の取組の総合的な実施により、地域の拠点病院への医師の集約に努め、拠点病院が医師不足病院を支援するネットワークを構築 (地域医療人材拠点病院 10か所→11か所) 4 産科医等確保事業 産科医、産科医療機関等を確保するため、産科医に支給する手当等への支援 			
<p style="text-align: center;">*人口10万人当たり医師数:226人(2016年)→239人(2020年) (一部 地域医療介護総合確保基金活用事業)</p>				
<p>医療推進課医師確保対策室</p>	<p>H31予算</p>	<p style="text-align: center;">547,914</p>	<p>H30当初</p>	<p style="text-align: right;">527,682</p>
<p>9 看護職員確保対策事業費 [050203]</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>3 すべての人に 健康と福祉を</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>4 質の高い教育を みんなに</p> </div> </div>	<p>看護職員の確保に向け、看護職員養成や県内への就業・定着を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護師養成所の運営費及び施設整備に対して支援 ・訪問看護師が医師の判断を待たずに行える特定行為の研修受講に係る経費に対し支援 ・再就業に向けた研修やマッチング、就労相談会を実施 ・民間等の看護師等学校養成所の学生を対象に修学資金を貸与 ・病院内保育所の運営費に対して支援 			
<p style="text-align: center;">*人口10万人当たり就業看護職員数:1,389.7人(2017年度) →1,389.7人(2019年度) *病院に勤務する常勤の看護職員の離職率:8.6%(2016年度) →8.6%以下(2019年度) *県内看護師等学校養成所新卒者の県内就業率(進学者を除く): 84.60%(2018年度)→84.60%以上(2019年度) (一部 地域医療介護総合確保基金活用事業)</p>				
<p>医療推進課</p>	<p>H31予算 [債務負担行為額]</p>	<p style="text-align: center;">864,039 [50]</p>	<p>H30当初</p>	<p style="text-align: right;">952,915</p>



事業名 [事業改善シート番号]	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
10 福祉人材確保対策事業費 [050402]   地域福祉課	福祉・介護人材の確保・定着に向けて、次の事業を長野県福祉人材センター等において実施します。 <ol style="list-style-type: none"> 入職の促進 <ul style="list-style-type: none"> 求職者のマッチングと資格取得費用の助成 就職説明会の開催 福祉職場のPR(訪問講座、啓発ツール作成等) 福祉の職場体験 認証評価制度による事業者に関する情報提供の充実 資質の向上 <ul style="list-style-type: none"> 福祉職員生涯研修の実施 介護事業所に対する訪問研修の実施 【拡】外国人介護人材の日本語学習等支援(補助対象者に技能実習生を追加) 【新】介護福祉士、介護職チームのリーダー養成 労働環境・処遇の改善 <ul style="list-style-type: none"> 介護ロボットの導入支援 施設内保育所の運営費助成 【新】外国人介護人材の住居借上費用に対する助成 			*県内介護福祉士登録者数:1,000人(2019年度) (一部 地域医療介護総合確保基金活用事業)
	H31予算	325,595	H30当初	314,602
◎ ニーズに応える医療の提供				
11 国民健康保険運営安定化等事業費(一般会計) [050601]  健康増進課国民健康保険室	県が市町村とともに国民健康保険の運営を担い、その安定的な財政運営と効率的な事業の確保を図ります。 <ol style="list-style-type: none"> 保険基盤安定負担金 <ul style="list-style-type: none"> 低所得者等の保険料(税)軽減措置に対する費用負担 国民健康保険特別会計繰出金 <ul style="list-style-type: none"> 高額な医療費による財政リスク軽減に要する費用の繰出し 県及び市町村の財政の安定化に要する費用の繰出し 特定健康診査、特定保健指導の実施に要する費用の繰出し 			
	H31予算	17,760,713	H30当初	18,035,258
12 福祉医療費給付事業費 [050102]   健康福祉政策課	乳幼児等、障がい者、ひとり親家庭等の経済的負担を軽減し、福祉の向上を図るため、市町村が行う医療費助成事業を支援します。 <ol style="list-style-type: none"> 福祉医療費給付事業補助金 市町村が行う乳幼児等、障がい者、ひとり親家庭等の医療費自己負担分への助成に対して補助金を交付(補助率1/2) 国民健康保険特別会計繰出金 中学校卒業までの子どもの医療費の現物給付化により生じる国民健康保険国庫負担金等の減額調整額相当額を繰出し 			
	H31予算	4,165,271	H30当初	4,389,740

<p style="text-align: center;">事業名 [事業改善シート番号]</p>	<p style="text-align: center;">事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)</p>							
<p>13 がん対策総合推進事業費 [050702]</p>  <p style="text-align: right;">保健・疾病対策課</p>	<p>がん対策を推進するため、がんの予防、早期発見から医療、緩和ケア、就労支援まで広範にわたる対策を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・がん患者の実態把握、予防、医療の向上を目的としたがん登録の実施 ・がん診療連携拠点病院等の機能強化に対する補助 ・緩和ケア研修会の実施 ・社会保険労務士による就労相談 ・がん予防や検診に関する普及啓発の実施 <p>*がん検診受診率(5大がんの単純平均):47.7%(2016年度)→50%(2023年度)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%;">H31予算 [債務負担行為額]</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">186,635 [1,398]</td> <td style="width: 25%;">H30当初</td> <td style="width: 25%; text-align: right;">156,360</td> </tr> </table>				H31予算 [債務負担行為額]	186,635 [1,398]	H30当初	156,360
H31予算 [債務負担行為額]	186,635 [1,398]	H30当初	156,360					
<p>14 医薬品適正使用・環境整備事業費 [051101]</p>  <p style="text-align: right;">薬事管理課</p>	<p>安全な医薬品の流通確保及び適正使用を図るため、ジェネリック医薬品の使用状況等の調査・研究、品質検査を実施します。また、薬局のかかりつけ機能の強化と新たに薬剤師確保のための需要調査を行います。</p> <p>*かかりつけ薬局を持つ人の割合:53.4%(2017年度)→53.4%以上(2023年度)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%;">H31予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">6,702</td> <td style="width: 25%;">H30当初</td> <td style="width: 25%; text-align: right;">8,164</td> </tr> </table>				H31予算	6,702	H30当初	8,164
H31予算	6,702	H30当初	8,164					
<p>15 発達障がい診療体制整備事業費 [050704]</p>  <p style="text-align: right;">保健・疾病対策課</p>	<p>発達障がいを診療できる医師の育成や、支援者間の連携体制構築を進め、格差なく診療が受けられる地域体制を全県で整備します。</p> <p>*長野県発達障がい診療医数:0人(2017年度)→6人(2019年度末)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%;">H31予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">21,946</td> <td style="width: 25%;">H30当初</td> <td style="width: 25%; text-align: right;">21,448</td> </tr> </table>				H31予算	21,946	H30当初	21,448
H31予算	21,946	H30当初	21,448					
<p>16 骨髄提供希望者登録推進事業費 [050705]</p>  <p style="text-align: right;">保健・疾病対策課</p>	<p>骨髄等の適切な提供を推進するため、県民理解の促進や骨髄等提供希望者がドナー登録・提供を行いやすい環境整備を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・骨髄等移植の普及啓発 ・ドナー登録機会を確保するため、献血と併せた登録会の開催 【新】骨髄等の提供に係る負担を軽減するためのドナー助成制度等の実施 ・骨髄・末梢血幹細胞提供推進連絡会議の開催 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%;">H31予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">1,579</td> <td style="width: 25%;">H30当初</td> <td style="width: 25%; text-align: right;">316</td> </tr> </table>				H31予算	1,579	H30当初	316
H31予算	1,579	H30当初	316					

事業名 [事業改善シート番号]	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
◎ 妊娠・出産の安心向上				
17 小児・周産期医療体制整備事業費 [050701] 	地域における小児・周産期医療を確保するため、医療機関の連携を図り、患者の症状に応じた医療提供体制を整備します。 【拡】 ・小児救急電話相談事業(#8000)の実施(深夜帯の相談を新たに開始) ・小児初期救急医療センターへの運営費補助 ・小児救命救急センターへの運営費補助 ・周産期医療連絡協議会の開催 ・周産期母子医療センターへの運営費補助 ・院内助産実施に向けたモデル事業の実施及び理解促進のための研修会の開催 *小児救急電話相談(#8000)に納得した割合: 96.6%(2017年度)→95%以上(2019年度) (一部 地域医療介護総合確保基金活用事業)			
保健・疾病対策課	H31予算	314,742	H30当初	321,693
18 母子保健推進事業費 [050701] 	妊娠から子育てまでの一貫した支援を進めるため、乳幼児の成長・発達支援、若者への妊娠・出産に関する正しい知識の普及、不妊に関する相談などを行います。 1 信州母子保健推進センター事業 ・市町村への技術支援等の実施 2 妊娠・出産相談支援事業 ・妊娠・出産・育児に関する電話相談 ・高校生等若者への妊娠・出産に関するセミナーの実施 3 女性の健康ライフ支援事業 ・女性特有の心身の悩みに関する相談 ・不妊専門相談の実施 4 思春期保健事業 ・思春期特有の悩みに関する相談 ・思春期ピアカウンセラーの育成 *産後うつスクリーニング実施市町村数:67市町村(2017年度) →77市町村(2019年度)			
保健・疾病対策課	H31予算	67,841	H30当初	66,479

<p>事業名 [事業改善シート番号]</p>	<p>事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)</p>			
<p>◎ 自殺対策の強化</p>				
<p>19 自殺対策推進事業費 [050704]</p> 	<p>誰も自殺に追い込まれることのない信州を実現するため、市町村、関係機関、民間団体等と連携し、自殺対策を推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・弁護士会と連携した「くらしと健康の相談会」の開催 ・地域の自殺対策で重要な役割を果たす人材養成のための研修会の開催 ・自殺予防週間(9/10～16)及び自殺対策強化月間(3月)を中心とした普及啓発の実施 ・精神科医と内科医等のかかりつけ医による連携検討会の実施 ・自殺対策に取り組む市町村、民間団体等への助成 ・自殺未遂者支援を行う救急告示医療機関等への助成 ・「長野県自殺対策推進センター」における市町村計画策定の支援 等 <p>*自殺死亡率(人口10万人当たりの自殺者数):16.5(2016年)→13.6以下(2022年)</p>			
<p>保健・疾病対策課</p>	<p>H31予算</p>	<p>51,128</p>	<p>H30当初</p>	<p>50,688</p>
<p>20 困難を抱える子どもへの動物介在活動による支援事業費 [051003]</p> 	<p>動物とのふれあいや世話体験等を通じて、不登校など困難を抱える子どもを支援する事業を動物愛護センターから地域へ展開します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動物愛護センターと市町村、支援団体等との共催の動物介在活動を県内各地で実施 ・地域での取組の基礎づくり、人材育成 ・支援団体を核とした地域での動物介在活動の実施 <p>*参加した児童生徒の延べ人数:140人(2017年度)→前年を上回る(2019年度)</p>			
<p>食品・生活衛生課</p>	<p>H31予算</p>	<p>8,046</p>	<p>H30当初</p>	<p>8,581</p>
<p>◎ 障がい者が暮らしやすい地域づくり</p>				
<p>21 信州あいサポート運動推進事業費 [050903]</p>  	<p>誰もが暮らしやすい共生社会実現のため、障がい特性や必要な配慮等を理解し、手助けを実践する「信州あいサポート運動」を推進するとともに、援助や配慮が必要な方が周囲に知らせることができる「ヘルプマーク」の周知普及を図ります。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 信州あいサポート運動の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・あいサポート推進員の設置 ・あいサポーターの募集及び研修 ・あいサポートメッセージの養成・派遣 ・あいサポート企業・団体の認定 2 ヘルプマークの周知普及 <ul style="list-style-type: none"> ・ヘルプマークの作成、配布 ・WEB広告を活用したヘルプマークの理解・認知度向上 <p>*あいサポーター数(単年):8,474人(2017年度)→12,000人(2019年度)</p>			
<p>障がい者支援課</p>	<p>H31予算</p>	<p>8,542</p>	<p>H30当初</p>	<p>6,064</p>

<p style="text-align: center;">事業名 [事業改善シート番号]</p>	<p style="text-align: center;">事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)</p>			
<p>22 障がい者スポーツ振興事業費 [050902]</p>  <p style="text-align: center;">障がい者支援課</p>	<p>障がい者が日常的にスポーツに親しむことができる環境を整備するため、各種大会の開催、競技スポーツの普及、一般スポーツ関係団体等との連携強化により、障がい者スポーツの振興を図ります。</p> <p>1 障がい者スポーツ振興事業 【新】・県内プロスポーツチーム等と連携し、パラスポーツ体験会等を全市町村で開催 ・スポーツクラブと障がい者福祉施設が連携した障がい者スポーツの拠点づくり事業の実施 【新】・大学連携による障がい者スポーツ指導者養成事業の実施 ・障がい者スポーツ指導員養成研修事業の実施 ・長野車いすマラソン大会、障がい者スポーツ大会(地区大会及び県大会)、県障がい者スキー大会等の開催</p> <p>2 長野県障がい者スポーツ協会業務支援事業 ・障がい者スポーツ振興活動に対する助成</p>			
	<p>*障がい者の主なスポーツ大会、イベント、教室等の参加者数: 17,524人(2017年度)→18,400人(2019年度) (一部 福祉基金、ふるさと信州寄附金基金、こどもの未来支援基金活用事業)</p>			
	<p style="text-align: center;">H31予算</p>	<p style="text-align: center;">78,176</p>	<p style="text-align: center;">H30当初</p>	<p style="text-align: center;">64,223</p>
<p>23 医療的ケア児等支援体制構築事業費 [050901]</p>  <p style="text-align: center;">障がい者支援課</p>	<p>地域で生活する医療的ケア児等を支援するため、関係機関の連携する体制を構築するとともに、支援に必要な人材を育成します。</p> <p>1 連携体制の構築 県及び圏域での福祉・医療等関係分野が連携・調整する「連携推進会議」の運営</p> <p>2 支援体制の整備 関係機関等の連携強化を支援するスーパーバイザーの設置</p> <p>【新】3 支援環境の整備 医療的ケア児等の実態調査及び調査結果に基づく施策の検討</p> <p>【拡】4 支援人材の育成 コーディネーター、支援者の継続した養成に加え、地域の中心的役割を担う医師及び看護師を育成</p>			
	<p>*支援人材養成研修の受講者数:240人(2019年度) (一部 地域医療介護総合確保基金活用事業)</p>			
	<p style="text-align: center;">H31予算</p>	<p style="text-align: center;">3,163</p>	<p style="text-align: center;">H30当初</p>	<p style="text-align: center;">1,263</p>










事業名 [事業改善シート番号]	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)							
<p>【新】 24 農林福連携パワーアップ事業費 [050902]</p>  <p>障がい者支援課</p>	<p>障がい者就労支援事業所等における農林業分野での就労を促進し、障がい者の働く場を創出・拡大するとともに、工賃アップを図ります。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 農家等と事業所等とのマッチング体制強化モデル事業 JA松本ハイランドとの連携により、マッチングシステムを構築・運用し、その仕組みを全県のJA等に普及 2 福祉就労拡大モデル構築事業 6次産業化、就労機会の拡大、地域課題解決等による工賃向上を図るモデルを構築 3 林福連携支援事業 障がい者就労支援事業所等と連携して行う里山整備等の地域活動を支援 <p>*農家等と事業所とのマッチング件数:50件(2019年度) *モデル事業実施数:3事業(2019年度)</p>			<p>H31予算</p>	<p>6,400</p>	<p>H30当初</p>	<p>0</p>	
<p>◎ 社会的援護の促進</p>								
<p>25 長野県社会福祉協議会活動支援事業費 [050401]</p>  <p>地域福祉課</p>	<p>社会福祉活動を振興し、県民の福祉の向上を図るため、長野県社会福祉協議会が実施する各種事業に対し助成します。 また、新たに住民が主体となる災害時の対応整備の加速化や生活困窮者等に対して就労や居住を支援する取組を推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉サービスの利用手続、日常的な金銭管理等の援助 ・福祉サービスに関する苦情解決 ・生活福祉資金の貸付 ・ボランティア活動、住民支え合い活動の支援 ・災害時における福祉支援体制の強化 <p>【創】・災害時住民支え合いマップづくりの促進 【創】・就労・住居の確保に向けた身元保証、入居保証</p>			<p>*「災害時住民支え合いマップ」の策定率:100%(2021年度)</p>	<p>H31予算</p>	<p>222,372</p>	<p>H30当初</p>	<p>201,960</p>


<p style="text-align: center;">事業名 [事業改善シート番号]</p>	<p style="text-align: center;">事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)</p>			
<p>26 信州パーソナル・サポート 事業費 [050403]</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">地域福祉課</p>	<p>生活に困窮している方の自立を促進するため、一人ひとりに適した包括的、継続的な支援を行います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 自立相談支援事業 生活困窮者の相談にワンストップ型で対応し、生活や就労を支援 2 住居確保給付金事業 離職者等の住居喪失者に家賃費用を有期で支給 3 就労準備支援事業 生活習慣の形成や社会的自立のための訓練等を実施 4 一時生活支援事業 住居喪失者へ緊急一時的に食事や宿泊場所を提供 5 家計改善支援事業 家計相談を通じて相談者の家計再生を支援 6 研修等従事者スキルアップ事業 支援員等を対象に研修を実施 <p>【拡】7 生活困窮家庭の子どもに対する学習・生活支援事業 生活困窮家庭の子どもに対して訪問による学習・生活支援を実施 (実施予定町村 6町村→10町村)</p>			
	<p style="text-align: center;">*県の生活就労支援センターの支援による就労・増収者数:139人(2019年度) (一部 ふるさと信州寄附金基金活用事業)</p>			
	H31予算	163,260	H30当初	153,337
<p>27 地域共生社会推進事業費 [050401]</p>  <p style="text-align: center;">地域福祉課</p>	<p>制度ごとの縦割りの体制では対応が困難な課題に対し、市町村における世帯単位で課題を包括的に受け止めることのできる相談体制の構築を支援するとともに、地域住民と協働して課題解決に取り組むことのできる人材の養成を行います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 多機関の協働による包括的支援体制構築事業 <ul style="list-style-type: none"> ・相談支援包括化推進員の配置 ・市町村におけるモデル的包括的支援の実施 ・包括的支援推進フォーラムの開催 2 共生のまちづくり推進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉コーディネーター総合研修の実施 ・包括化推進員研修の実施 			
	<p style="text-align: center;">*相談支援体制構築市町村数:25市町村(2018年度)→77市町村(2022年度)</p>			
	H31予算	10,162	H30当初	8,750

事業名 [事業改善シート番号]	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)				
◎ 人生二毛作社会の実現					
28 人生二毛作社会推進事業費 [050502]    健康増進課	シニア世代が培ってきた知識や経験を活かして社会参加する「人生二毛作社会」づくりを推進するため、長野県長寿社会開発センターのシニア活動推進コーディネーターによる関係機関の連携強化や、シニアの社会参加に必要な仕組みづくりを進めるとともに、シニア大学における専門コースを充実します。 【拡】 1 長野県長寿社会開発センター運営事業補助金 シニア大学社会活動推進員の配置 12人→13人 2 人生二毛作社会推進事業 シニア活動推進コーディネーターの配置 *シニア大学卒業後のボランティア活動・市民活動実施(予定)率:37.5%(2017年度)→44%(2019年度)	H31予算	122,018	H30当初	119,006
◎ 平和教育の推進					
【新】 29 満蒙開拓平和記念館セミナー棟増築事業補助金 [050404]   地域福祉課	満蒙開拓に係る史実を通じ、戦争の悲惨さ・平和の尊さを次世代に語り継ぐとともに、国内外の学校、団体等の受入体制の充実を図り、平和教育を推進するため、満蒙開拓平和記念館セミナー棟の増築に対し助成します。 ・事業主体 一般社団法人満蒙開拓平和記念館 ・補助対象 南信州広域連合 ・補助率 1/2以内	H31予算	12,000	H30当初	0

※【新】:新規事業
 【創】:しあわせ信州創造経費事業
 【地】:地域振興局長の要望・提案反映事業

事業名 [事業改善シート番号]	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
◎ 持続可能な社会の構築				
1 信州環境カレッジ事業費 [060101] 	県民の環境保全に関する意識の向上を図るため、環境に関する講座情報を一元化して発信し、県民が受講しやすい環境を整備するとともに、環境教育の機会を提供する団体の活動等を支援します。 【拡】 ・カリキュラムの充実(SDGsコースなどテーマ別カリキュラムの拡充) ・Webサイトの利便性向上(検索機能向上など) ・講座提供者に対する経費支援 *信州環境カレッジ受講者数:10,000人(2019年度) (環境自然保護基金活用事業)			
環境政策課	H31予算	20,761	H30当初	13,267
2 G20関係閣僚会合推進事業費 [060101] 	「G20持続可能な成長のためのエネルギー転換と地球環境に関する関係閣僚会合」の開催準備を進めるとともに、会合開催を契機として、県の魅力の国内外への発信と環境・エネルギー政策等の進展を図ります。 ・開催場所 軽井沢町 ・開催日 2019年6月15日・16日 *温室効果ガス総排出量:13,738千t-CO ₂ (2019年度)			
環境政策課	H31予算	45,945	H30当初 [H30.6月補正]	0 [16,696]
◎ 脱炭素社会の構築				
【新】 3 次期長野県環境エネルギー戦略の重点施策構築事業費 [060201] 	2020年に改定予定の「長野県環境エネルギー戦略」をより実効性の高い戦略とするため、改定の検討に必要な基礎データを収集するとともに、県民意見の集約に向けたセミナーを開催し、重点施策の構築を行います。			
環境エネルギー課	H31予算	18,933	H30当初	0
4 再生可能エネルギー推進事業費 [060202] 	再生可能エネルギーの普及拡大のため、県内事業者の育成や支障事例の解消に向けた取組を支援するとともに、建物ごとの太陽光エネルギーの潜在力を見える化する「ソーラーマッピング」を構築し、太陽光発電や太陽熱の利用を促進します。 ・地域エネルギー会社による利益還元、景観に支障を及ぼす事業への対応等を検討する市町村への支援 ・地域主導による熱供給・熱利用の事業化への支援 ・ソーラーマッピングを活用した、関係業界等との連携による太陽光発電や太陽熱利用の普及 *「熱」の自然エネルギー導入量:1,163TJ(2016年度)→6,357TJ(2022年度)			
環境エネルギー課	H31予算	54,718	H30当初	43,207

事業名 [事業改善シート番号]	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
5 地球温暖化適応策推進事業費 [060203]    環境エネルギー課	気候変動に関する科学的なデータや適応例などの情報収集・提供等を行う「信州気候変動適応センター(仮称)」を設置し、気候変動の影響による被害の回避・軽減に向けた市町村や企業の取組を支援します。 【新】 ・気候変動に関するデータの市町村・企業への提供方法の確立 【新】 ・気候変動の分野別の影響評価に関する研究を委託 H31予算 47,895 H30当初 7,942			
◎ 自然環境の保全と利用				
【地】 6 自然公園管理事業費 [060502]   自然保護課	県内の美しい自然公園を次世代に継承し、貴重な自然資源として有効利用を図るため、環境保全を図りつつ利用促進に向けた取組を推進します。 1 魅力ある自然公園づくり事業 ・民間(外部有識者)意見を取り入れ利活用を促進 ・県立自然公園に係る「協働型管理運営体制」を構築するための地域会議の設置・運営 2 信州ネイチャーセンター構築事業 ・森林などの自然の魅力を伝えるエコツーリズムガイドを育成 ・自然公園の周遊性を高めるため、県内のビジターセンターとの連携を強化 *自然公園利用者数:3,676万人(2017年)→3,691万人(2019年) (一部 森林づくり県民税基金活用事業) H31予算 19,221 H30当初 18,584			
◎ 水環境の保全				
【地】 7 諏訪湖創生ビジョン推進事業費 [060302]   水大気環境課	「泳ぎたくなる諏訪湖」、「シジミが採れる諏訪湖」に向けた環境改善を推進し、人と生き物が共存し、誰もが訪れたい諏訪湖を目指します。 【新】 ・底層溶存酸素量の類型指定に向けた貧酸素・底質改善手法の検証 【新】 ・AIを活用し、膨大なデータから貧酸素水塊の発生・拡大条件を分析 ・湖内の溶存酸素濃度の測定、湖底の底質性状に関する研究等 ・官民協働による湖内のヒシの除去 ・放流したシジミや湖畔に生息する動植物のモニタリング調査 *COD(75%値):6.4mg/L(2017年度)→4.8mg/L(2021年度) H31予算 27,190 H30当初 17,688			
◎ 循環型社会の形成				
8 “チャレンジ800”ごみ減量推進事業費 [060601]    資源循環推進課	「ごみ減量日本一」継続のため、県民や市町村等と協働し、食品ロス削減等による廃棄物の3R(リデュース・リユース・リサイクル)の取組を推進します。 【新】 ・使い捨てプラスチックごみ削減等に係る啓発の実施 ・様々な媒体を活用し、ごみ減量化に向けた啓発を実施 *1人1日当たり一般廃棄物排出量:847g(2013年度)→795g(2020年度) (一部 環境自然保護基金活用事業) H31予算 10,213 H30当初 5,765			

事業名 [事業改善シート番号]	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)							
◎ 先端技術の利活用促進								
<p>【創】</p> <p>1 AI・IoT等先端技術活用・開発支援事業費(一部再掲) [070302] [070501]</p>   <p>産業立地・経営支援課 ものづくり振興課</p>	<p>AI・IoT等先端技術の利活用を促進するため、支援拠点を整備するとともに、県内のセンシング技術をIoT分野へ展開するための研究開発、事業化の支援を行います。</p> <p>【新】・長野県中小企業振興センターに専門人材を配置し、県内中小企業にAI・IoT等の先端技術の普及を促進するとともに、ソフトウェア企業を育成</p> <p>【新】・生産現場のIoT化推進のための人材育成を支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 工業技術総合センター(環境・情報技術部門)を開発支援拠点とし、県内企業の優位性あるセンサを最大限に活かしたIoTデバイスの開発を推進 <p>*製造業の従業員一人当たり付加価値額:1,260万円(2020年) *ソフトウェア企業の従業員一人当たりの年間売上高:1,541万円(2020年) *IoTデバイス研究開発支援件数:10件(2019年度) *専門人材育成人数:10人(2019年度) (一部 地方創生推進交付金活用事業)</p> <table border="1" data-bbox="565 994 1523 1063"> <tr> <td>H31予算</td> <td>59,159</td> <td>H30当初</td> <td>20,195</td> </tr> </table>				H31予算	59,159	H30当初	20,195
H31予算	59,159	H30当初	20,195					
◎ 成長期待分野への展開								
<p>【新】</p> <p>2 信州産業集積連邦(峰)デザイン事業費 [070101]</p>   <p>産業政策課</p>	<p>特色ある産業集積を図るため、産業イノベーション推進本部で信州ITバレー構想など「産業集積連邦(峰)構想(仮称)」を検討、推進します。</p> <p>*製造業の従業員一人当たり付加価値額:1,260万円(2020年) *情報サービス産業*の従業員一人当たりの年間売上高:1,563万円(2019年) ※ソフトウェア業、情報処理・提供サービス業及びインターネット付随サービス業</p> <table border="1" data-bbox="565 1483 1523 1552"> <tr> <td>H31予算</td> <td>2,451</td> <td>H30当初</td> <td>0</td> </tr> </table>				H31予算	2,451	H30当初	0
H31予算	2,451	H30当初	0					
<p>【創】</p> <p>3 信州医療機器事業化促進・グローバル展開事業費 [070501]</p>   <p>ものづくり振興課</p>	<p>材料技術や超精密加工技術など県内企業の強みを活かし、医療機器産業への参入を促進するため、国内での新規医療機器(完成品)の開発・事業化と世界市場への医療機器部材の供給を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 専門家の知見を活用し、医療機器の開発・事業化を支援(信州医療機器事業化開発センター) 市場調査に基づき世界市場への医療機器部材の供給を支援(信州メディカルデバイスグローバル展開センター) <p>*医療機器開発支援件数:10件(2019年度) *海外への部材供給支援件数:10件(2019年度) (地方創生推進交付金活用事業)</p> <table border="1" data-bbox="565 1967 1523 2036"> <tr> <td>H31予算</td> <td>62,657</td> <td>H30当初</td> <td>5,445</td> </tr> </table>				H31予算	62,657	H30当初	5,445
H31予算	62,657	H30当初	5,445					

事業名 [事業改善シート番号]	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
4 航空機システム拠点形成 推進事業費 [070501]   ものづくり振興課	航空機産業の全県展開を加速させるため、航空機システム拠点(愛称:S-BIRD(エス・バード)飯田市)において、実証試験の利用拡大や研究開発支援など参入企業拡大に向けた取組を進めます。 ・事業主体 長野県、公益財団法人長野県テクノ財団 公益財団法人南信州・飯田産業センター ほか ・補助率 1/2~10/10(補助金) *航空機産業に取り組む企業数:60社(2017年度)→85社(2019年度) (地方創生推進交付金活用事業)			
5 食品製造業振興ビジョン 推進事業費 [070502]   ものづくり振興課	産官学連携による食品開発、機能性の科学的根拠の取得を行うとともに、発酵食品等の情報を県内外に広く発信し、ブランド化を推進します。 【新】 ・発酵食品等に関する情報を幅広く発信するシステムを構築 ・コーディネーターを配置し機能性食品開発を支援 *新食品開発件数:20件(2018年度)→20件(2019年度) (地方創生推進交付金活用事業)			
6 産業集積促進事業費 [070303]   産業立地・経営支援課	県内における地域経済の活性化及び雇用確保を図るため、首都圏でのトップセールスや各種助成制度などによる企業誘致を行うとともに、より効果的な誘致方法を再構築します。 ・「信州ビジネスフォーラムin東京」を開催 ・新規立地企業の設備投資等に対し助成 【新】 ・調査会社の企業データを活用し、ターゲットとなる誘致企業を選定する等効果的な誘致方法を再構築 *企業立地件数:39件(2017年)→40件(2019年)			
◎ 日本一創業しやすい県づくり				
【創】 7 起業・スタートアップ支援 事業費 [070402] [070301]   産業立地・経営支援課創業・サービス産業振興室	次世代産業を創出するため、創業機運の醸成や、創業を支える環境の整備等により、ベンチャー・エコシステムの形成を目指します。 【新】 ・今後の創業支援の展開の方向性を検討 【新】 ・地域課題解決型創業者に対し助成 【拡】 ・スタートアップ期の事業者の課題解決を伴走支援(4→8事業者) *開業率:3.6%(2016年度)→5.2%(2019年度) (一部 地方創生推進交付金活用事業)			
	H31予算	88,173	H30当初	25,556

事業名 [事業改善シート番号]	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
◎ 新しい働き方の促進				
【創】 8 リゾートテレワーク拠点整備 事業費 [070401]  産業立地・経営支援課創業・サービス産業振興室	首都圏等からの新たな人の流れを創出し、地域の活性化を図るため、リゾート地で一定期間、「休暇」と「仕事」を両立する新たなライフスタイル(ワーケーション)の環境整備、PRを実施します。 【拡】 ・リゾートテレワークの環境整備を支援(3→7地域) ・首都圏企業等を対象としたPRを実施 【新】 ・事業の方向性の検討・研究等を行うプロジェクトチーム会議を開催	*リゾートテレワーク実施者数:3,000人(2020年度) (地方創生推進交付金活用事業)		
	H31予算	37,331	H30当初 [H30.9月補正]	0 [19,000]
◎ 県内企業の経営力向上支援				
9 中小企業経営力向上 事業費 [070302]   産業立地・経営支援課	県内産業に波及効果が期待できる中核企業への育成支援や、持続可能な開発目標(SDGs)を活用したビジネスモデルの普及を通じて県内中小企業の振興を図ります。 【新】 ・産業支援機関の連携により中核企業へのステップアップを支援 【新】 ・SDGsに先進的に取り組む企業を伴走支援	*製造業の従業員一人当たり付加価値額:1,260万円(2020年) (一部 地方創生推進交付金活用事業)		
	H31予算	135,782	H30当初	79,214
10 中小企業融資制度資金 [070304]   産業立地・経営支援課	金融機関、長野県信用保証協会等と協調し、中小企業者に低利な資金をあっせんするとともに、信用保証料の一部を補助することにより、中小企業者の事業活動に必要な資金を円滑に供給します。 【新】 ・中小企業振興資金に「創業枠」を新設 【新】 ・信州創生推進資金に「事業承継向け」を新設	*融資可能額:700億円(2018年度)→700億円(2019年度)		
	H31予算	47,279,883	H30当初	47,685,913
11 小規模事業・中小企業連携 組織支援事業費 [070102]   産業政策課	小規模事業者の経営の改善を支援するとともに、中小企業者の事業活動の共同化や経営基盤の強化を図ります。 ・事業主体 商工会、商工会議所及び各連合会 長野県中小企業団体中央会 ・補助率 10/10以内	*巡回・窓口相談回数:148,000回(2019年度) *講習会等による指導回数:2,250回(2019年度) *講習会等参加者数:38,000人(2019年度)		
	H31予算	2,505,516	H30当初	2,501,304

事業名 [事業改善シート番号]	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
◎ 地酒産業の振興・活性化				
12 信州地酒振興事業費 [070601]  ものづくり振興課日本酒・ワイン振興室	県産日本酒やワイン等の地酒産業の振興や活性化に向け、醸造技術の向上や販路開拓を推進し、信州地酒の品質向上や消費拡大を進めます。 <ul style="list-style-type: none"> ・日本酒醸造指導を目的に醸造専門家等を配置 【新】【地】 ・信州日本酒ホームページの構築 【新】 ・高度なワイン醸造技術を有する専門職員養成に向け、海外派遣研修を実施 *全国新酒鑑評会金賞受賞数:12歳(2018年度)→21歳(2019年度) *信州日本酒ホームページアクセス数:4万件(2019年度) *国際ワインコンクール入賞数:3件(2019年度) (一部 ふるさと信州寄附金基金活用事業、地方創生推進交付金活用事業)			
	H31予算	47,152	H30当初	49,856
◎ 産業人材の育成・確保				
13 産業人材育成推進事業費 [070701]    人材育成課	全産業分野に共通する人材育成の課題解決を図るため、産学官の関係者が協議するとともに、県民のライフステージに応じたキャリア教育やリカレント教育などの支援を行います。 【新】 ・産学官で実施する県内の子どもたちの職場体験活動を支援 【新】 ・子育てで離職した女性をリカレント教育へ促す講座等を開催 【新】 ・伝統工芸士の後継者育成を支援 *信州・未来のひとづくり塾受講者数:1,610人(2017年度)→1,710人(2019年度) (一部 地方創生推進交付金活用事業)			
	H31予算	17,994	H30当初	13,421
14 工科短期大学校・技術専門学校運営事業費 [070702]    人材育成課	地域での就職を促進するため、必要な技能・知識等の習得に向けた職業訓練を実施します。 <ul style="list-style-type: none"> ・新規学卒者・離転職者等を対象とした職業訓練を工科短期大学校・技術専門学校で実施 ・離転職者・障がい者対象の職業訓練を民間教育訓練機関等に委託 *工科短期大学校就職率:100%(2017年度)→100%(2019年度)			
	H31予算	1,007,447	H30当初	942,578
【創】 15 UIJターン就業・創業移住支援事業費 [070802]  労働雇用課	県内へのUIJターンによる中小企業等への就業及び地域課題解決型の創業を促進するため、移住に係る経費等を助成します。 【新】 ・県内中小企業等に就職する三大都市圏からの移住者に対し、移住経費の一部を助成 【新】 ・経営の中核を担う専門的な能力や経験を有するプロフェッショナルな人材を採用した企業等に対して給与費の一部助成 【新】 ・地域課題の解決につながる創業を行う三大都市圏からの移住者に対し、移住経費の一部を助成 *県外からの移住・創業者数:100人(2019年度) (一部 地方創生推進交付金活用事業)			
	H31予算	59,808	H30当初	24,377

事業名 [事業改善シート番号]	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
16 NAGANOで働く魅力発信 事業費 [070802]  労働雇用課	若年人材の県内企業への就業を促進するため、インターンシップの推進、 シューカツNAGANO応援隊と学生との交流会等を実施します。 <ul style="list-style-type: none"> ・インターンシップマッチングフェアを開催 ・インターンシップ参加経費を助成 ・シューカツNAGANO応援隊を結成し、学生との交流会を開催 ・ポータルサイト「シューカツNAGANO」によるUIターン情報を発信 *Uターン就職率:39.5%(2017年度)→40%(2019年度)			
【新】 17 企業力アップ人材交流支援 事業費 [070801]  労働雇用課	企業力の向上や地域の労働力を安定的に確保するため、社員の能力開発、 技術指導等を目的とした企業間の人材交流や、季節雇用の他地域・他業種 マッチングを支援する体制を構築します。 <ul style="list-style-type: none"> ・企業間マッチングによる人材交流モデルケースを構築 ・県内企業マッチングニーズを調査 ・季節雇用のマッチングを支援 *企業間マッチングによる人材交流モデルケース:3ケース(2019年度) (地方創生推進交付金活用事業)			
18 女性・障がい者・高齢者等 の就業支援事業費 [070802]    労働雇用課	労働力人口のさらなる減少が見込まれる中、県内産業の活力維持のために必 要となる様々な人材を育成・確保するため、女性・障がい者・高齢者等の多様 な人材の就業を支援します。 <ul style="list-style-type: none"> ・地域ごとに女性就業支援員を配置し、女性に対する相談からインター ンシップまでワンストップの就業支援等を実施 ・子育て期の女性や障がい者等の就職困難者を対象に職業紹介等の 就労支援を実施 ・障がい者雇用の普及啓発セミナーや合同企業説明会を開催 【新】 ・生きがい就労をテーマとした公開講座を開催 【拡】 ・誰もが働きやすい職場環境づくりを推進(職場いきいきアドバンス カンパニー制度に上位認証を創設)			
19 外国人の就業促進事業費 [070802]  労働雇用課	外国人材の就業を促進するため、外国人材向けの合同企業説明会(グローバ ル・キャリア・フェア)等を実施します。 【拡】 ・外国人材向けの合同企業説明会を、県内外2会場で開催 ・在留資格の変更に関する事務指導等を留学生多数在籍学校で開催 *グローバル・キャリア・フェアにおける留学生等就職内定者数:4人(2018年度) →10人(2019年度)			